

クローバー News

2023年度最後の発行となる第55号では、認定成年後見人養成研修「応用・実務編」受講修了者の研修の感想と、「神奈川クローバー登録者の集い」に参加された登録者からの感想をご紹介します。連載企画「クローバー登録者の横のつながり・地域活動について」では東京都精神保健福祉士協会との連携、組織作りをご紹介します。

認定成年後見人養成研修「応用・実務編」に参加して

猪瀬 厚／茨城県支部

私は昨年8月に相談支援事業所を開設し、相談支援専門員として業務に従事しております。

日頃、相談業務を行っているなかで、障害の重度化、障害を持つ方の高齢化、親族との関係が薄れ、親亡き後の課題が挙げられます。判断能力が十分でなく生活費が上手く使えない、日常必要のない物をたくさん購入してしまう、必要のない契約を結んでしまうという事例に数多く出会ってきました。そのような方々の権利擁護、最善の利益、意思決定支援を考えた時、後見業務を行うなかで専門的な知識を学びたく今回の研修に参加しました。

演習では、身上監護の部分において病院での治療を本人が拒否した場合の事例をグループで検討しました。精神保健福祉士として本人に理解しやすい言葉や説明の仕方が求められ、必要に応じて法律の専門家と連携し対応していくなど、様々な意見を聞くことができ大変勉強になりました。また、登録者の成年後見活動をバックアップするために、相談窓口の設置等、フォローアップ体制が準備されていることで、安心して活動に取り組むことができます。

「クローバー」に登録し後見活動を行うときには、精神保健福祉士としてご本人の気持ちに寄り添い、言葉に耳を傾け、意思を尊重した後見活動をしていきたいと思っております。

「神奈川クローバー登録者の集い」に参加して

伊藤 京一郎／長崎県支部

第37回神奈川クローバー登録者の集いに1月20日参加しました。最初に参加したのは3年ほど前だったと思います。認定成年後見人養成研修「応用・実務編」を修了し、認定成年後見人ネットワーク「クローバー」へ登録したものの、成年後見人等の活動がどのようなものか知る機会はありませんでした。県外からの参加も可能と知り「参加してみよう」と、思ったのではないかと思います。

私が暮らす長崎県下では、直近で5人の登録者がいるようですが、登録者同士で顔を合わせる機会はまだありません。長崎県精神保健福祉士協会にも所属しておりますが、総会や研修会以外で定期的に顔を合わせる機会もないため、オンラインで登録者と話をする機会があるだけでも、心強く思っています。

一昨年の春から、長崎地裁からクローバーを通して推薦依頼があり受任しています。家裁も精神疾患の関係する被後見人等の担い手を求めていることを実感しています。しかし、被後見人等にその報酬の負担が難しいケースも少なくはないようで、後見人等の最低限の報酬を保障する財源の必要性も感じています。

最後になりますが、社会的入院を経験された方が原告となった裁判が、精神医療国家賠償請求訴訟として東京地裁に提訴され佳境に入っているようです。クローバー登録者として重積を担っておられる皆さまにも、広く関心を持ってご認識いただきたいと願っております。

認定成年後見人ネットワーク「クローバー」

◆登録・受任相談・受任件数

(2024年2月29日現在)

都道府県	登録者数	受任相談 累計	2023年度実績(2月29日現在)			受任件数	受任 調整中	受任不可・ 取下数
			相談件数	家裁から の依頼	中核機関 等依頼			
北海道	5	7	0	0	0	0	0	0
青森県	2	4	0	0	0	0	0	0
岩手県	2	2	0	0	0	0	0	0
宮城県	6	10	1	1	0	0	1	0
秋田県	4	4	1	1	0	0	1	0
山形県	2	13	1	1	0	0	0	1
福島県	2	3	0	0	0	0	0	0
茨城県	0	0	0	0	0	0	0	0
栃木県	8	23	15	15	0	0	13	2
群馬県	3	0	0	0	0	0	0	0
埼玉県	15	34	3	3	0	0	0	3
千葉県	8	7	0	0	0	0	0	0
東京都	43	192	28	18	10	0	10	7
神奈川県	15	36	3	2	1	0	1	0
新潟県	3	5	4	3	1	0	1	1
富山県	0	0	0	0	0	0	0	0
石川県	0	0	0	0	0	0	0	0
福井県	1	0	0	0	0	0	0	0
山梨県	3	5	0	0	0	0	0	0
長野県	4	1	0	0	0	0	0	0
岐阜県	3	3	0	0	0	0	0	0
静岡県	9	21	4	2	2	0	2	2
愛知県	14	14	1	0	1	0	1	0
三重県	0	0	0	0	0	0	0	0
滋賀県	1	0	0	0	0	0	0	0
京都府	4	0	0	0	0	0	0	0
大阪府	6	24	5	1	0	4	3	2
兵庫県	8	0	0	0	0	0	0	0
奈良県	0	0	0	0	0	0	0	0
和歌山県	3	0	0	0	0	0	0	0
鳥取県	1	5	1	1	0	0	1	0
島根県	0	1	0	0	0	0	0	0
岡山県	4	1	0	0	0	0	0	0
広島県	3	5	0	0	0	0	0	0
山口県	2	1	1	0	0	1	1	0
徳島県	2	0	0	0	0	0	0	0
香川県	0	0	0	0	0	0	0	0
愛媛県	3	3	0	0	0	0	0	0
高知県	2	0	0	0	0	0	0	0
福岡県	22	91	20	18	0	2	15	2
佐賀県	1	3	2	2	0	0	0	2
長崎県	5	10	2	2	0	0	1	0
熊本県	8	86	3	3	0	0	0	3
大分県	1	0	0	0	0	0	0	0
宮崎県	2	6	0	0	0	0	0	0
鹿児島県	2	4	0	0	0	0	0	0
沖縄県	10	23	2	2	0	0	2	0
例外対応	0	2	0	0	0	0	0	0
合計	242	649	97	75	15	7	52	17

「受任不可・取下数」とは、候補者不在または依頼先からの取下げのあった件数です。

◆活動状況

(2023年12月1日～2024年2月29日)

- 12/8 鳥取家庭裁判所後見係訪問
- 12/25 福岡県精神保健福祉士協会理事会
- 2024年
- 1/9 とちぎのクローバー・クローバー連絡会議(第6回)
- 1/11 第4回東京クローバー登録者の集い
- 1/13 第3回クローバー運営委員会
- 1/15 令和5年度後見人等候補者推薦団体との意見交換会
- 1/18 日本司法書士会連合会他主催「令和6年新年賀詞交歓会」
- 1/20 第5回神奈川県クローバー登録者の集い
- 1/22 第1回静岡県クローバー登録者の集い
- 1/24 福井家庭裁判所後見係訪問
- 1/29 報告様式・相談受付検討小委員会(第5回)
- 2/9 登録者フォローアップ小委員会(第3回)

連載

クローバー登録者の横のつながり・地域活動について
第9回～東京都精神保健福祉士協会との連携と組織化～

1. 東京都の現状

私は東京精神保健福祉士協会（以下「東京協会」）の会員です。また、日本精神保健福祉士協会の「クローバー」に登録しています。東京都内の登録者の多くは、「クローバー」からの受任依頼を受けてそれぞれ活動しています。登録者同士で集まって情報交換や勉強等を行う「東京クローバー登録者の集い（以下、「登録者の集い）」は5年以上前から開催されてきましたが、東京協会と登録者との連携はほとんどありませんでした。

2. 双方からの歩み寄り

東京協会では、数年前から各市区や中核機関から成年後見活動に精通した会員の講師派遣依頼などが続いているにも関わらず、人材が見つからない問題を抱えていました。一方で、登録者はコロナ禍で登録者の集いを中断し、ZOOMの利用や主催者不足の課題を解消できない状況でした。双方のニーズは東京協会の元役員を通じて共有することができ、そこから東京協会内で成年後見制度への理解を深め、制度利用を適切に検討できる精神保健福祉士の育成と普及活動などの組織化を目指すことになりました。

3. 東京精神保健福祉士協会 成年後見権利擁護支援委員会について

成年後見権利擁護委員会は2022年夏から準備をはじめ、2023年4月に発足し活動をしています。目標は成年後見制度を会員の精神保健福祉士により認知してもらうこと、また、クローバー登録者の研鑽の場を作ることです。そのための研修会や勉強会を開催し、登録者の集いの運営を行ってきました。

来年度はさらに活動を広げ、仲間を増やしたいと考えています。

関原 育（クローバー運営委員／東京都支部）

編集後記

長かった冬も峠を越え、ようやく春の暖かさを感じるようになりました。今号はクローバー登録者の地域での活動を中心にご報告しております。まだ私達が知らない登録者同士のネットワークがあると思いますので、地元でこんな活動しています！という声を、是非お寄せください。年度末で忙しい日が続きますが、皆さまお身体に気を付けてお過ごしください。

(関原 育)